

配置予定の技術者に関する調書

【太田市様式：専門技術者用】

案件番号	
------	--

専 門 技 術 者		氏 名		生 年 月 日		年 月 日	
		資 格 名 称					
		免 状 又 は 認 定 番 号		取 得 年 月 日		年 月 日	
	工 事 （ 業 務 ） 経 験	履 行 名 称					
		発 注 機 関 名					
		請 負 代 金 額	円（税込み）				
		履 行 期 間	年 月 日 から		年 月 日		
		工 事（業務）内 容					

専 門 技 術 者		氏 名		生 年 月 日		年 月 日	
		資 格 名 称					
		免 状 又 は 認 定 番 号		取 得 年 月 日		年 月 日	
	工 事 （ 業 務 ） 経 験	履 行 名 称					
		発 注 機 関 名					
		請 負 代 金 額	円（税込み）				
		履 行 期 間	年 月 日 から		年 月 日		
		工 事（業務）内 容					

【作成上の注意事項】

- 1 この調書は、案件ごとに作成し、専門技術者は、入札公告、指名通知書、仕様書又は入札説明書等に指定する技術者を記入すること。
- 2 資格名称の欄には、工事に関し法律又は命令による免許又は技術若しくは技能の認定を受けたものを記入し、資格を証する免状、登録証等の写しを添付すること。
(例：浄化槽設備士、給水装置工事主任技術者、配水管技能者)
- 3 「工事（業務）経験」欄には、直近に従事した該当案件と同種の公共工事（業務）から記入すること。公共工事（業務）の経験がない場合は、民間工事（業務）も可とします。
- 4 「請負代金額」「工期」欄は、請負契約締結後に変更等が生じた場合は、変更後の内容を記入すること。
- 5 技術者欄が不足する場合は、本調書を別葉で人数分作成すること。